令和２年２月　定例教育委員会　　会議録

１　日　　時　　令和２年２月１７日（月）　　開会　１５時００分　　閉会　１６時３１分

２　場　　所　　福井市役所８階第８Ａ会議室

３　出 席 者

教 育 長	吉川　雄二
教育長職務代理者	春木　伸一
教育委員	木村　敦子
教育委員	多田　和博
教育委員	宮郷　美千代
＜事務局職員＞	
教育部長	内田　弥昭
少年対策参事官	谷口　敏英
教育次長	向井　成人
副理事 （生涯学習課長事務取扱）	桑原　浩明
図書館統括館長	松浦　茂一
教育総務課長	馬來田　善準
学校教育課長	氣谷　達郎
保健給食課長	坂井　小由里
青少年課長	松田　玲子
スポーツ課長	石井　　穣
文化財保護課長	天谷　賢一
図書館長	中野　裕三
桜木図書館長	田畑　裕嗣
みどり図書館長	橋詰　　豊
調整参事	黒川　忠興
教育総務課　副課長	前川　昌司
教育総務課　課長補佐	吉川　貴大
教育総務課　主幹	吉田　浩一
教育総務課　副主幹	山﨑　哲央
教育総務課　副主幹	織田　久美子

４　議　　題

議　案

第３６号議案　市議会定例会提出議案（令和元年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて

第３７号議案　市議会定例会提出議案（令和２年度福井市一般会計当初予算）に同意することについて

第３８号議案　市議会定例会提出議案（福井市公民館設置に関する条例の一部改正について）に同意することについて

報　告

（１）福井市社会教育功労者表彰（市長表彰・教育委員会表彰）に関する要領の改正について

（２）「越前海岸の水仙畑と農村景観」重要文化的景観の選定に係る保存活用計画の策定について

５　議事の経過

（１）開会、教育長あいさつ

（２）会議録署名委員の指名　　多田　和博 委員　　宮郷　美千代 委員

（３）議事の要旨

吉川教育長	第３６号議案から第３８号議案については、市議会上程前につき、非公開を要する案件なので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４条第７項の規定により、会議を非公開としたいが、御異議ないか。 ―　異議なしの声　―
吉川教育長	異議なしとのことなので、第３６号議案から第３８号議案は非公開とし、後ほどの審議とする。
吉川教育長	次に報告事項に移る。 まず、報告（１）福井市社会教育功労者表彰（市長表彰・教育委員会表彰）に関する要領の改正について、事務局から説明を求める。
事務局 （生涯学習課長）	昨年８月の定例教育委員会において、要領の改正をお諮りし、その中で欠格条項を削除したところであるが、「市税を滞納している者」を改めて加えるものである。前回の改正時には「表彰される利益」と「滞納情報を開示されない利益」を比較すると、後者のほうが大きいとする顧問弁護士の見解や、他の表彰担当課の動向を踏まえ、欠格条項を削除したところである。しかしながら、滞納により欠格条項に該当する候補者が毎年一定数いることや、市税の滞納が「表彰することが適当でないと認められる場合」に該当すると考えられることから、改めて条項を追加するものである。
吉川教育長	ただ今の説明について、何か質問等はないか。
多田委員	他の表彰を行う所属も同じような動きなのか。
事務局 （生涯学習課長）	我々と同じように滞納状況を調査することになった所属もあれば、滞納状況を調査しない所属もある。

吉川教育長	ほかに何かないか。 ― 特に意見なし ―
吉川教育長	次に（２）「越前海岸の水仙畑と農村景観」重要文化的景観の選定に係る保存活用計画の策定について、事務局から説明を求める。
事務局 （文化財保護課長）	本計画は、昨年７月の定例教育委員会で承認いただいた、福井市文化的景観保存活用計画策定委員会の検討を踏まえ、素案がまとまったので報告させていただく。文化的景観とは地域の人々の生活や生業、風土により形成された景観のことである。全国では６５か所選定されているが、福井県には一つもない状況である。選定の対象となるのは、越前水仙が分布する福井市下岬地区と、同じ越前水仙が分布する、越前海岸沿いの越前町及び南越前町と協力して選定を目指している。 ― 以下、資料を基に素案の概要を説明 ―
吉川教育長	ただ今の説明について、何か質問等はないか。
春木委員	人がいなくなると維持が難しくなると思うが、何か対策はあるのか。
事務局 （文化財保護課長）	人がいなくならないよう担い手育成や営農支援を行っていく。
春木委員	人口推移の予測は立っているのか。
事務局 （文化財保護課長）	予測は立っていないが、地元自治会長の了解をいただきながら事業を進めていく。
吉川教育長	もし万が一、その村に人がいなくなった場合は、景観地区から外れることもあるのか。
事務局 （文化財保護課長）	現時点において、村に人がいなくなることは想定していない。そうならないように、担い手育成や村の維持に積極的に関わっていきたい。
吉川教育長	ほかに何かないか。 ― 特に意見なし ―
吉川教育長	次に、先ほど非公開とした案件の審議を行う。

（第３６号議案から第３８号議案については、結果も含め非公開）

吉川教育長　予定していた審議事項は以上であるが、他に何かあるか。

事務局（教育総務課長）　３月１３日に開催予定の総合教育会議の件についてであるが、当日は「英語教育のさらなる充実」と「スポーツの振興を通した地域活性化」の２つのテーマを中心に議論いただきたい。

―　２つのテーマの現状と課題について、担当所属から説明　―

多田委員　ＡＬＴは全員外国人なのか。

事務局（学校教育課長）　現在、本市で雇用している１０名のＡＬＴについては、日系も含まれるが全員外国人である。

多田委員　高校などの英語教諭が定年後に小学校に教えに行くこともあるのか。

事務局（学校教育課長）　ＡＬＴは必ずしも外国人でないといけない訳ではなく、英語の堪能な日本人がＡＬＴになることも可能ではあるが、本市で雇用しているＡＬＴについては、全員外国人である。

事務局（学校教育課長）　お手元に令和元年度卒業式、卒園式における、出席をお願いしたい小中学校及び幼稚園を御案内させていただいた。委員の皆様には記載された小中学校及び幼稚園への出席をお願いしたい。
また、令和２年度入学式について、４月８日（水）に行うので、委員の皆様には小学校への出席をお願いしたい。

事務局（生涯学習課長）　昨年の１２月定例教育委員会において、会計年度任用職員制度の導入に伴う公民館職員の処遇について説明させていただいた。その中で公民館長は従前通りの処遇で変わりないと説明したところであるが、県から公民館長についても会計年度任用職員とするよう指導があった。以上のことから、４月からは公民館長も公民館主事も会計年度任用職員として任用することになる。

吉川教育長　最後に事務局から次回の日程についてお願いする。

事務局（教育総務課課長補佐）　次回の定例教育委員会について、３月２７日（金）１５時から、場所は福井市役所８階第３委員会室にて開催するので、御出席いただきたい。

吉川教育長　以上をもって会議を終了する。

令和２年３月　日

署名委員　　多田　和博

署名委員　　宮郷　美千代

会議録作成職員　　吉田　浩一